

ザグレブ案内

2 0 1 7 年 3 月

在クロアチア日本国大使館

※本資料は公開情報をまとめた参考情報であり，日本大使館が特定の情報，施設・商店等を保証・推薦するものではありません。情報が古い場合もあり，必ずご自身でご確認願います。掲載された情報により問題が生じた場合でも日本大使館では責任を負うことは出来ませんので，御了承願います。

目 次	ページ
1. 電話のかけかた・主要連絡先	3
2. ザグレブという街(地理と気候, 歴史と沿革)	4
3. 滞在に関する諸案内	
(1) 出入国	6
(2) 空港から市内へ	6
(3) 通貨・両替	6
(4) チップ	6
(5) 物価の目安	6
(6) 飲料水	7
(7) 治安	7
(8) 医療施設	7
(9) 交通機関	7
(10) 自動車の運転・レンタカー	8
(11) 電圧・周波数・テレビの方式	9
(12) 郵便	9
(13) ホテル	9
(14) 食事・レストラン	10
(15) 買物・免税手続き	13
(16) オペラ・コンサート・演劇	13
(17) 美術館・博物館	14
(18) スポーツ観戦	14
(19) 写真撮影	16
4. ザグレブ名所案内	16
(1) 中央駅・中央駅前広場	16
(2) ズリンスキ広場	16
(3) イェラチッチ総督広場	17
(4) 聖母被昇天大聖堂(ザグレブ大聖堂)	17
(5) 聖マルコ教会	17
(6) ドラツ青空市場	18
(7) 石の門	18
(8) ロトルシュチャク塔	18
(9) ケーブルカー	18
(10) 公園	18
5. 近郊, 日帰り(又は一泊)の観光地	
(ヴァラジュディン／トラコシュチャン城／プリトヴィツェ国立公園／オパティア)	19
6. クロアチア語の簡単な日常会話・単語	20
7. 市街地中心部地図	21

1. 電話のかけ方・主要連絡先

(1) クロアチアから日本への電話のかけかた

日本の03(東京)－1234－5678という番号にかける場合、

00(国際電話識別番号)－**81**(日本の国番号)－**3**－**1234－5678**

※クロアチアの国際電話オペレーター： 901

※クロアチアから日本へはコレクト・コールはかけられない。

(2) 日本からクロアチアへの電話のかけかた

・クロアチアの国番号： 385

・ザグレブの地域番号： 01 (国外からザグレブにかける場合には「0」は不要)

国際電話会社 + 国際電話識別番号 + クロアチア + 市外局番 + 相手の番号
の番号 **010** の国番号**385** **1** **4870650**
001(KDDI) (日本大使館)

0033(NTT コミュニケーションズ)

0061(ソフトバンクテレコム)

005345(au携帯)

009130(NTTドコモ携帯)

0046(ソフトバンク携帯)

(3) クロアチア国内の主要連絡先

・日本大使館 +385-(0)1-4870650(代表)

住所: Boškovićeve 2, 10000 Zagreb www.hr.emb-japan.go.jp

・クロアチア外務省 4569964

・クロアチア政府観光局 4699333 <http://croatia.hr/ja-JP/Homepage>

・ザグレブ市観光案内所 4814052 www.zagreb-touristinfo.hr

・**緊急連絡先等** (以下の電話番号はクロアチア全国共通番号のため、ザグレブ以外の市(また携帯電話)から電話をかける場合も、市外局番は必要ない。)

・緊急事態全般: 112 (携帯電話から。オペレーターが必要な場所に転送する)

・警察: 192 (交通事故の通報も)

・消防署: 193

・救急車: 194 (手配に際してその場で費用を払う要あり; 電話で英語が通じない場合もあるので、自分がいる通りの名前は発音できるようにしておくといい。)

・自動車緊急サービス: 1987

・電話番号案内: 11888(国内); 11802(国外)

・時報: 18095

・電報: 96

・病院

- ・トラウマトロジー・クリニック (Emergency Hospital) 住所: Draškovićeva 19
電話: 4697000
- ・小児病院 (Klaićeva Children's Hospital) 住所: Klaićeva 16 電話: 4600111
- ・メルクール病院 (Klinička bolnica Merkur) 住所: Zajčeva 19 電話: 2431390
- ・スヴェティ・ドウフ病院 (Opća bolnica Sveti Duh) 住所: Sveti Duh 68
電話: 3712111
- ・シャラタ病院センター (Klinički bolnički centar Šalata) 住所: Šalata 2-4
電話: 4552333

・交通機関

- ・ザグレブ空港 6265222, 4562222 www.zagreb-airport.hr
- ・バスターミナル 060313333 (発着時刻案内)
+385-1-6112789 (海外からの予約, 情報) www.akz.hr
- ・鉄道中央駅 060333444 (案内), 4577704 (チケット料金案内)
+385-1-3782583 (海外からかける場合) www.hznet.hr
- ・市電 +385-1-3651-555 www.zet.hr
- ・Taxi Cammeo Zagreb 060-7100; 1212
- ・Radio Taxi Zagreb 060-800-800 ; 1717
- ・Eko Taxi 060-7777; 1414
- ・Taxi Zebra 060-7557; 072-900-900

※ タクシー乗り場では上記以外の個人タクシー(黄色のランプをつけている)等も待機しているが、これらのタクシーは価格設定がそれぞれ異なり、上記会社と比べて高額となる可能性がある。車輛上部に付いている看板の色(青=Radio Taxi, 緑=Eko Taxi, 黒=Taxi Zebra, 黄色に黄色と黒のチェッカーマーク=Taxi Cammeo)等で見分けるか、乗車前に運転手に値段を確認すると良い。

(4) クロアチア国内の公衆電話

最近ではテレホンカード(Telefonska Kartica)専用機がほとんどなので、同カードの購入が必要。カードは郵便局、街の売店等で購入できる。国際電話も直接かけることが可能。

中央郵便局(ザグレブ中央鉄道駅の横)の長距離用電話ボックスは料金後払い方式なので、カードの残り度数を気にせず利用できる。

2. ザグレブという街

(1) 地理と気候

ザグレブ市はクロアチアの首都。面積1,291Km², 人口約80万人(郊外を含む)。

位置: 北緯45.7度(北海道とほぼ同緯度), 東経16.1度に位置する。

構成: 北をスリエメ山, 南をサヴァ川に挟まれた旧市街とサヴァ川以南に広がる新興地とで構成され、中心部は旧市街にある。

名前の由来: ザグレブという名前には諸説あるが、一説にはハンガリー語の「ザグ(後ろの)」「レブ(堀)」に由来するという。ドイツ名はアグラムと言う。

時差: 世界標準時との間に+1時間、日本とは-8時間。(ただし3月末~10月末のサマータイム時は、-7時間)

気候: 国内は主に2つの気候区に分けられる。ザグレブなど内陸部は大陸性気候。(ドゥブロヴニク等海岸沿いは地中海性気候。)

ザグレブの夏(6月から8月半ばまで): 30度を超す非常に暑い日が続く。

ザグレブの冬: 平均気温が上がっており、温暖な日が多くなっている。最も寒い時期は12月から1月であり、平均気温は1.2℃。

4月から5月にかけては降水量が増える。9月と10月は暖かく最も過ごしやすい。

(2) 歴史と沿革

先史時代の住居跡、ローマ時代の宿营地跡、中世前期の遺跡が発掘されている。

11世紀~ ザグレブの名前が歴史に登場するのは、1094年に司教座(教区:ひとつの教会が治める範囲)を得る頃から。当時ザグレブはハンガリー王国の影響下で、司教座もハンガリー王ラディスラフによって置かれた。現在のカプトル地区(注1)が教会を中心に発展し、西隣するグラデッツ地区(注2)も堅固な要塞を備えた独自の町へと成長していった。この地は昔から独立した勢力が育ちにくく、幾度となく異民族の支配下となった。

12世紀 1102年、クロアチアは一定の自治を持ちながらも、ハンガリーに従属する(第一次大戦終結迄)。

13世紀~ グラデッツは1242年にモンゴル人に襲撃された。モンゴルの攻撃から逃れてきたハンガリー王ベーラ4世をモンゴルが追撃してきたのである。

その後ベーラ4世はザグレブを自由都市と宣言。カプトルとグラデッツは領土・収穫・政治問題などで幾度も戦った。カプトル地区で聖母被昇天教会の建設が始まった。

16世紀 「ザグレブ」という街の名は両地区で用いられるようになったが、それでも両地区は競合しながら併存を続けた。オスマン帝国軍隊がザグレブにも攻め入った。

17~18世紀 4度にわたる大火や伝染病の流行に見舞われた。

1776年、クロアチア議会在、ヴァラジュディン(ザグレブの北北東約55Km、ハンガリーの近くに位置する街)よりザグレブに移される。

19世紀 ザグレブはルネサンス(文化・学問上の復興期)とも言える時期に入る。この頃、国立博物館を初め、大学・劇場などが次々に設立された。また1850年にはこれらの地区に郊外を加えザグレブは初めて1つの町として合併した。

20世紀 オーストリア=ハンガリー帝国の崩壊(1918年)、スロヴェニア・セルビアとの国家形成(1918年)、第二次世界大戦を経た後、旧ユーゴスラヴィア内の経済先進共和国クロアチアの中心として発展を続けた。隣国スロヴェニアの独立と時期を同じくして、1991年6月25日にクロアチアは独立を宣言し、ザグレブはその首都となる。旧ユーゴ紛争においてはザグレブも空爆の標的となったが、大きな被害は受けなかった。

21世紀 ザグレブ市は、中欧のたたずまいを残しつつ、首都としての賑わいを見せる。

注1. カプトル地区: 昔、ザグレブ司教座に従事した聖堂参事会はカピトルムと呼ばれていたことから、この名前が付けられた。聖堂を中心にした教会関係者の街として発展した地区である。

注2. グラデッツ地区: グラデッツとは小さな町という意味で、この地域の領主が居を構え、世俗階級の中心となっていた。

3. 滞在に関する諸案内

(1) 出入国

日本の旅券の保持者は、3カ月以内かつ観光目的の滞在であればクロアチアの入国査証取得の必要はない。ただし、入国時に旅券の残存期間が90日以上必要である。

観光以外の目的で入国する場合は、入国前に査証を取得する必要がある。

空路以外に、陸路(バス・自家用車・鉄道)や海路(イタリアから船)での入国も可能。

クロアチアはシェンゲン地域ではない。クロアチア政府は2017年夏にシェンゲン地域に加わりたいとの意向を明らかにしている。

(2) 空港から市内へ

ザグレブ空港は市内中心からサヴァ川を越え、南へ15kmの場所にある。

空港到着後、市内までの移動:

・**バス**: 到着ゲートを出てすぐの場所に停留所がある。片道30クーナ。市内から空港は5:00~20:00まで、空港から市内は7:00~20:00まで、それぞれ30分毎に出ている(季節により時間の変更有。)市内は、中央バス駅が出発および到着場所になる。中央バス駅に到着後は、市電に乗り換えて移動することになる。

・**タクシー**: 空港から中央広場まで約250KN。

(タクシーの電話番号→1. を参照。)

(3) 通貨・両替

クロアチアの通貨単位はクーナ(KUNA)。「K」、「KN」または「HRK」で表す。1クーナ=100リーパ(LIPA)。現在、1クーナは約15~16円。(ユーロ通貨導入の具体的予定は無い。)

紙幣: 10, 20, 50, 100, 200, 500及び1,000クーナ。

硬貨: 1, 2, 5クーナ及び1, 2, 5, 10, 20, 50リーパ。

両替は日本円を含む主要通貨からクーナへ、市内の両替所、銀行、郵便局及びホテルで可能。市内の両替所のほうがレートは良い。

主な銀行の主要支店の営業時間は下記のとおり。

Zagrebačka Banka	平日7:30~20:00	土曜8:00~14:00
Privredna Banka	平日7:30~19:30	土曜7:30~12:30

(4) チップ

クロアチアでは他の多くの欧州諸国等に比べチップに関する習慣がさほど厳格ではないものの、チップは感謝の気持ちを表すひとつの手段である。以下は参考まで。

「タクシー」: 端数分をチップとする。たとえば料金が56クーナなら60クーナ渡すなど。

また、トランクに大きな荷物を積んでもらったような時には1個につき5クーナ程度を別にプラスすると良い。

「ホテル」: ポーターには荷物1個につき5クーナ程度、またボーイやルームサービスには5クーナ程度渡すと良い。

「クローク」: 料金が書かれているか係員に要求されない限りチップの必要なし。

「レストラン・カフェ」: 端数分又は5~10%程度を残していくのがよい。ただし、勘定

にサービス料がついている場合はチップの必要なし。

(5) 物価の目安

大体日本と同じ位。食事で贅沢をすると日本と同様にかかることもある。目安としては町中のカフェでコーヒー1杯が約9～12クーナ。ピザ1枚が約30～40クーナ。

付加価値税は25%であるが、レストラン、ホテル宿泊への付加価値税は13%、書籍は5%。

(6) 飲料水

水道水を飲んでも問題はないが、石灰分が非常に多い。

レストランなどで水を注文する場合には、ガス入りかガス無しかを指定すること。

ミネラル・ウォーターは売店などで購入が可能。1.5リットル入りで5クーナ程度。

(7) 治安

欧州の中では治安は比較的良く、犯罪率も低い。しかし観光客狙いのスリはいる。

戦争中に出回った銃器等の回収作業が継続中であり、未回収の銃による犯罪もある。夜道の一人歩き、狭い路地に入ること、酔っぱらい集団に近づくことは避けるべき。

かつて内戦が戦われた地域(セルビア及びボスニア国境沿い等)には地雷が残存しており、標識はあるが分りにくい場合もあるので、山や野原に無闇に入るべきではない。

被害にあった場合には、まずは近くにいる警察官や警察署または店舗、ホテル、レストラン等に助けを求める。

盗難被害に遭った場合には、警察署にて「盗難証明」を発行してもらう。

(8) 医療施設（市内主要病院の連絡先 → 1. を参照。）

施設は旧式であるが、医師のレベルは高いと言われている。英語はよく通じる。112にダイヤルし救急サービスに病状を告げると、応急治療措置を受けることができる。病状によっては特定の病院に運ばれる(病院の指定は不可)。

ただし、全ての病院において満足のいくサービスを受けられる訳ではないので、滞在中の体調管理には充分注意を払うこと。

救急車の手配はザグレブ市内であれば数百クーナをその場で支払う必要がある。

(9) 交通機関

・バス(AUTOBUS)・市電(トラム:TRAMVAJ):

チケットは4クーナ(30分有効・ゾーン1圏内のみ・同一方向に限り乗り換え自由)と10クーナ(90分有効・同一方向に限り乗り換え自由)がある。切符やプリペイド・カード(Pretplatna Karta, デposit可)を、キオスク(TISAK, iNovine等)で購入する(車内で購入できない場合あり、乗車前に購入するのが良い)。

切符の場合、最初の乗車時に乗車券を車内のオレンジ色の打刻機に入れ乗車時間を記録する。プリペイド・カードの場合、車内の機械にかざして料金を引き落とす。タッチパネルの「30 minute」の標示を押してからカードをタッチすれば4クーナ分が引き落とされ、何もせずカードをかざすと自動的に10クーナ分が引かれる。

車内での検札の際、乗車券に打刻がない(カードから料金が引き落とされていない)と、罰金(8日以内に支払った場合は250クーナ、8日を過ぎても支払わなかった場合は

500～800クーナ)を支払うことになる。

バスは市内各所を走っている。市電の終点より先に行く場合などには便利。

市電は24時間運行だが、深夜0時前～朝4時の間は運行数が減る。

・**タクシー(TAXI)**: 流しは少ない。タクシー利用のためには、①電話で呼び出す(**タクシー呼び出しの電話番号** → 1. を参照)か、②市中心の主な広場や中央駅などのタクシー乗り場に行く必要がある。クロアチア語しか解さない運転手が多いので要注意。行き先を紙に書くなどしておくことが望ましい。高級ホテルからタクシーを頼むとポーターが運転手に行き先を伝えてくれるので便利。

・**ザグレブカード**: ザグレブ市内の交通機関の運賃及び各種施設の割引を含んだ「ザグレブカード」が発売されている。72時間用が90クーナ、24時間用が60クーナ。購入場所は空港の売店、市内の主なホテル及びイエラチッチ広場にある観光案内所等。

カードに付く主な特典は次の通り。

- ・各種交通機関フリー乗車券……………トラム/バス/ケーブルカー
- ・特定美術館ギャラリー等の入場料……………30～50%
- ・指定レストランでの割引……………5～20%
- ・その他指定施設利用料割引……………20%

・**一日乗車券**: 使用範囲はバス・市電のみで一人分が25クーナ。

・**郊外への足**: バスターミナルもしくは中央駅からの公共交通機関を利用する。また市電の各終点より路線バスもある。

(10) 自動車の運転・レンタカー

交通事情: 右側通行。朝・夕の通勤時、市内はかなりの渋滞。市の中心部は一方通行が多い。市電と並走しなければならない部分、市電優先レーン等あり、注意が必要。

運転の際に必要な書類: 旅券、運転免許証、強制保険証明書(注)(クロアチア国外に行く場合には「グリーンカード」と呼ばれる保険証明書も)と車両登録証。運転の際には全ての書類の携行が必要である。

(注: クロアチア以外の国で登録されている車両でクロアチアに入国する場合、EU 域内で有効な第三者傷害車両保険証または同等の保険証明書が必要。この国際保険証または同等の証明書とは、次のいずれかの書類を指す: 1. 国際保険協定に署名している国の国家保険局が同国にある車両に付保した保険証 2. 国際保険協定に署名していない国の車両であっても、有効な保険グリーンカード 3. クロアチア保険局が有効であると認める他の書類。)

主な運転規則: 走行中、ヘッドライト点灯が義務(冬期)。運転中の携帯電話の使用禁止。座席ベルト着用が義務。横断歩道では歩行者と自転車を優先させる。

常時備えるべき物: 三角非常停止板、救急箱、予備タイヤもしくはタイヤを修理するスプレー。反射胴着は車両の緊急用具として常備が義務、路上で作業時に着用(タイヤ交換、修理、給油、支援要請など)。

夏冬タイヤ: タイヤ交換が必要(夏: 4～10月、冬: 11～3月)。スパイク・タイヤは不可。

駐車事情: 路上に駐車スペースはあるが、市中心部で空スペースを見つけるのは困難。駐車をする場合、最寄り自動券売機に所定の料金を入れ、駐車券を購入後、車内フロントの見える場所に置く。平日夜間と土日には駐車が無料になるスペースもある。

運転マナー: ザグレブ市民の運転マナーは日本よりも悪い。接触事故等も多いので細心の注意が必要である。

レンタカー: 最近では選べる車種も豊富で、日本車も借りられる。ホテルに頼めば予約等手配もしてくれる。ただし、AT 車は少なく、すべての車が左ハンドルな点は要注意。

主なレンタカー営業所は以下の通り。

・**HERTZ** — 住所: Vukotinovićeve 4 電話: 4846777

・**BUDGET** — 住所: Hotel Sheraton, Kneza Borne 2 電話: 4554943

上記の他に、空港や主なホテルにも営業所がある。

交通事故: 警察に通報し(「192」又は「112」)、警察が来るまで車両を動かさない。

(11) 電圧・周波数・テレビの方式

電圧及び周波数: 220V, 50Hz。

コンセント: C型が普及している。

→ 日本製の電化製品を使うには変圧器と共にコンセント・プラグが必要。電気ひげ剃りなどは世界規格が多いのでC型プラグのみ必要。C型プラグは電気店等で購入可。

テレビの方式: PAL。ザグレブでは、2010年10月よりデジタル放送に移行した。

(12) 郵便

郵便局の看板: 黄色地に黒でラッパのマーク及び HPT と書かれている。

営業時間: 各局で異なるが、多くが平日7:00~20:00, 土曜7:00~13:00営業。

切手: 郵便局の他にホテルや売店でも買える。料金は封書の大きさ、重さや送り先によって違うので窓口で確認のこと。絵葉書は5, 80クーナ(世界向けで均一料金)。

郵便事情: 良好だが、日本へは航空便で送った場合約1週間~10日程必要。

局留め受領: ザグレブ中央駅東側の中央郵便局では、局留めでも受領が可能。

EMS: 中央郵便局の専用窓口(建物の一番東側)から発送が可能(13時迄受付)。

国際電話サービス: 大きな郵便局には国際電話をかけることができるブースがある。

(13) ホテル : 主なホテルは次の通り。(付属地図参照)

The Regent Esplanade Zagreb ★★★★★

鉄道中央駅の目の前、地下ショッピング・モールへも徒歩1分と交通の便が良い。ホテル内部は一新され、オリエント急行をモチーフとした豪華な雰囲気。

住所: Mihanovićeve 1 電話: 4566666 FAX: 4566020

Sheraton Zagreb Hotel ★★★★★

イエラチッチ広場や中央駅を通るトラムの停留所から歩いて5分。市内中心だが静かで過ごしやすい。全面ガラス張りの外観が新しさを象徴している。スポーツジム(プール)、レンタカー屋などもある本格的なホテル。

住所: Kneza Borne 2 電話: 4553535 FAX: 4553035

The Westin Zagreb ★★★★★

ミマラ美術館や国立劇場まで徒歩で5分。ザグレブ市内建物の中では高層のため、遠くからでもよく目立つ。イエラチッチ広場からも中央駅からも市電(トラム)が走っている。

住所: Kršnjavoga 1 電話: 4892000 FAX: 4892001

Best Western Premier Hotel Astoria ★★★★★

機能的な作りのホテル。日本大使館まで徒歩3分程度。客室は大きい通りに面していないため、静かで過ごしやすい。

住所: Petrinjska 71 電話: 4808900 FAX: 4808908

Palace ★★★★★

中央駅とイエラチッチ広場のほぼ中間に位置しており、移動に便利な立地。道路を挟んで目の前は公園。日本大使館や美術館パビリオンも近い。ESPLANADE と並び伝統的かつ格式高いホテル。

住所: Strossmayerov Trg 10 電話: 4899600 FAX: 4811358

Dubrovnik ★★★★★

イエラチッチ広場に近く立地が良い。ホテル地上階にあるカフェも、眺めがよく、落ちついている。

住所: Ljudevita Gaja 1 電話: 4863502 FAX: 4863506

Arcotel Allegra ★★★★★

ショッピング・モールが併設されており、買い物に便利。中央鉄道駅から徒歩5分と立地も良い。最上階にはサウナ、スポーツジム等があり、施設が大変充実している。

住所: Branimirova 29 電話: 4696000 FAX: 4696096

(14) 食事・レストラン

ザグレブをはじめとする内陸部の料理: スラヴォニアのパプリカ入りのサラミ(Kulen)等、肉が中心で、ドイツ・オーストリア料理に似ている。ザグレブ風カツレツ(ザグレバチキ・オドレザック)は肉にチーズをはさんで揚げたもの。トルコ料理の影響があるチェバプチチ(Čevapčići)という肉料理(小さいケバブ)もある。総じて味付けが濃く、油分、塩分也多め。

ドゥブロヴニク、スプリット等のアドリア海沿岸部の料理: イタリアの影響が強く、イカスキのリゾット、生牡蠣といった魚介類料理を楽しめる。薫製ハム(Pršut)も特産品の一つ。

お酒: ダルマチアの赤ワイン、イストリア半島及びスラヴォニアの白ワインが美味である。クロアチア産ビールも日本人には飲みやすい。ラキヤと呼ばれる果物蒸留酒はアルコール度数が非常に高いが、食欲を高める食前酒として飲まれている。

デザート: パンケーキのようなパラチンケ(Palačinke)、キャラメル味のロジャータ(Rožata)が有名である。

以下に主要レストランを紹介する。(電話番号はザグレブ市外局番(01)抜きで表示)

※当地では、営業時間、施設所在地、料理・サービスの変更が多い為、各自で事前にご確認願います。

クロアチアのレストラン情報としては、Jutarnjilist 紙が出版している「Dobri Restorani」(英語版は「Good Restaurant」)が参考になる。

クロアチア料理／ヨーロッパ料理

- ・Zinfandel 住所: Mihanovičeva 1 電話: 4566644
... エスプラナーデ・ホテル内。味・サービス共に最高級。
- ・Bistro Appetite 住所: Jurjevska 65a 電話: 4677335
... 丘の上にある。味は定評あり、店内の雰囲気も良い。
- ・Kaptolski Klet 住所: Kaptol 5 電話: 4876502
... 大聖堂前の広場に面し、屋外のパティオ(中庭)でも楽しめる。
- ・Purger 住所: Petrinjska 33 電話: 4810713
... 日本大使館から徒歩1分。比較のカジュアルな雰囲気。
- ・Okrugljak 住所: Mlinovi 28 電話: 4674112
... 丘の上にある。ピアノまたはバイオリンによる生演奏あり。
- ・Šestinski Lagvić 住所: Prilaz kralječnom zdencu 12 電話: 4674417
... スリエメ山の中腹に位置し、見晴らしがよい。
- ・Baltazar 住所: Nova Ves 4 電話: 4666999
... ザグレブの老舗レストランのひとつ。グリル料理が好評。
- ・Stari Fijaker 900 住所: Mesnička 6 電話: 4833829, 4831236
... 昔ながらの雰囲気をとどめる老舗レストランのひとつ。庶民的。
- ・Vinodol 住所: Ulica Nikole Tesle 10 電話: 4811427
... 市内の便利な場所にある。郷土料理。レストラン内は広い。
- ・Apetit City 住所: Masarykova 18 電話: 4811077
... 市内の便利な場所にある。魚、肉料理。

魚料理

- ・As 住所: Zelengaj 2a 電話: 4609222
... 緑に囲まれたホテル内の静かなレストラン。個室あり。夜はピアノの生演奏あり。
- ・Dubravkin Put 住所: Dubravkin Put 2 電話: 4834975
... 聖マルコ教会から近く、緑に囲まれたレストラン。
- ・Korčula 住所: Ulica Nikola Tesle 17 電話: 4872159
... 市内の中心。ダルマチアの魚料理。日本人観光客もよく利用。
- ・Ribarski Brevijar 住所: Kaptol 27/1 電話: 4829999
... 大聖堂のすぐ近く。オーナーが漁船を持っており、新鮮な魚が提供される。
- ・Ribice i Tri Točkice 住所: Ulica Petra Preradovica 7/1 電話: 4872168
... レストラン「コルチュラ」の2階。カジュアルなビストロ。

肉料理

- ・MANO 住所: Medvedgradska 2 電話: 4669432
- ・MANO 2 住所: Radnicka cesta 50 電話: 6430535

・・・クロアチア、豪、米国等産の牛肉ステーキの店。

イタリア料理

- ・Gallo 住所: Ulica Andrije Hebranga 34 電話 4814014
・・・高級。魚もおいしい。夏はパティオ(中庭)が気持ち良い。日本大使館から近い。
- ・Carpaccio 住所: Ulica Nikole Tesle 14 電話 4822331
・・・市内の中心にある。本格的イタリア料理。
- ・Boban 住所: Gajeva 9 電話: 4811557
・・・サッカークロアチア元代表ズヴォニミル・ボバンの父が経営する店。

日本料理

- ・Takenoko (「たけのこ」) 住所: Masarykova 22 電話: 6463385
・・・2002年4月に開店(2016年5月に移転)。高級。統轄するシェフは日本人。
- ・Tekka 住所: Radnička Cesta 37b 電話: 6389398(デリバリー: 6389399)
・・・寿司や天ぷら、フュージョン料理を提供。高級。デリバリー可。
- ・Ginger Sushi 住所: Masarykova 21 電話: 8897086
・・・2014年開店。市内の中心部にある寿司バー。テイクアウトも可。
- ・TIME 住所: Petrmjaska 7 電話: 3333-660
・・・日本食・アジア料理を供する。バーを併設。
- ・Gyoza Sake Bar 住所: Boškovičeva 6 電話: 5584088
・・・2016年開店。ご飯ものや居酒屋メニューを提供。ランチあり。
- ・ASIA T HOUSE 住所: Vlaska 9 電話: 4683886
・・・2015年開店。寿司やアジア料理を提供。アジア食材店が併設されている。

中華料理

- ・亜州飯店(Asia)
1号店 住所: Nova ves 88 電話: 4667826
2号店 住所: Augusta Šenoe 1(鉄道中央駅近くの場所) 電話: 4841218
・・・本格的な中華料理店。
- ・東方家園(Asian Garden) 住所: Strojarska 22 電話: 6454439
・・・中央駅の南側。2014年秋開店。味は良い。
- ・崑崙飯店(Kunlun) 住所: Slavonska 50 電話: 6189888
・・・ザグレブ市内から東のやや郊外にある。味は良い。
- ・Mr. Chen 住所: Ulica Grada Vukovara 269D 電話: 6187618
・・・庶民的。中央駅の南側。

韓国料理

- ・オンセミ(onsemi) 住所: Kneza Mislava 1 電話: 0994670701
・・・2015年4月開店。シェラトン・ホテル近く。シェフは韓国人。
- ・Gro. K 住所: Pod Zidom 4 電話: 4819525
・・・2015年夏開店。イエラッチ広場と市場(ドラツ)の間に位置。

その他

・Brewery Medvedgrad

住所: Savska 56

電話: 61771119

住所: Ilica 49

電話: 4846922

・・・地ビールを提供するビアホール。料理も充実。ザグレブ市内に数店舗ある。

・Royal India 住所: Kaptol 27

電話: 4680965

・・・コックが全員インド人の本格的インド料理屋。配達サービスも有り。

・Sofra 住所: Gardijske brigade Tigrovi 27 “Borovje” 電話: 6131026

住所: Radnička Cesta 169a

電話: 3891100

・・・地元のクロアチア人もよく知っている、肉料理がメインのボスニア料理店。

(15) 買物

一般商店の営業時間は月～金 8:00～20:00, 土曜日 8:00～15:00, 日・祝日閉店が多い。ショッピング・モールは日・祝日も営業している。

中央駅前に地下ショッピング・センターがある。イエラチッチ広場周辺やドラツ青果市場に手作り民芸品が並んでいる。クロアチアの代表的なお土産品としては以下がある。

・「ネクタイ」: 「クラヴァータ」(フランス語等でのネクタイの意味)はクロアチア人を意味する「クロアータ」に由来。専門店は「クロアタ」(Ilica 5), 「クラヴァータ・ザグレブ」(Radićeva 13)等。

・ラベンダー製品: 匂い袋など

・「クラッシュ(メーカー名)」: (Ilica 15) 代表的洋菓子ブランド。チョコレートが有名。

・「トリュフ」: イストラ半島産のものが有名。

・ワイン: ダルマチア産赤ワイン, イストラ半島産及びスラヴォニア産白ワインなど。

ワイン店は Dobra Vina (Budmanijeva 1), Vrutak (Vodvodna 20A) 等。

・「ラキヤ」: 発酵させた果実等から作られる蒸留酒。

・「アロマティカ(メーカー名)」: (Vlaška 7) 天然素材原料のアロマセラピー商品。

・アドリア海の塩: 古都「ニン」やパグ島の高品質な塩。

・「ナイーヴ画」: ラブジン, ゲネラリッチ, ラツコヴィッチの作品が有名。日本のテレビでも紹介された。

・「ベゲタ」: 調味料。野菜エキスのコンソメ顆粒。スープ, 炒め物, 煮物等幅広く使う。

その他, 手編み刺繍, 薫製等がある。

クレジットカードは VISA, MASTER, AMEX 等主要なカードが使用可能。

※ 免税 : EU外からの旅行者のための免税制度はまだ普及していない。ネクタイ専門店「クロアタ」では, 一定の購入額(740クーナ)を超えた場合, 旅券を提示し手続き可能。返金はクレジットカード口座や指定の銀行口座に後日振り込まれるやり方のみ(現金での返金は不可)。出国時に空港の税関で書類に押印してもらい, 同書類を同空港内の郵便局にて投函する。空港での免税品購入は可能。

(16) オペラ・コンサート・演劇

多くの劇場のチケットはインターネットで注文できる。(www.ulaznice.hr 英語あり。)

・クロアチア国民劇場(Hrvatsko Narodno Kazalište)

チトー元帥広場の中央に建つ黄色い建物。1895年10月14日オーストリア皇帝フランツ・ヨーゼフの参観によりこけら落としされた。800の客席をもつ典型的バロック様式のオペラ座。夏期を除き、オペラ・劇・バレエ上演。日本人バレエ・ダンサーも活躍。

住所: Trg maršala Tita 15 電話: 4888488

チケット売場: 月～金 10:00～19:30 / 土 10:00～13:00 開演 30 分前迄

・ガヴェラ劇場(Dramsko Kazalište Gavella)

クロアチア・ドラマの父と称されるブランカ・ガヴェラに由来。新旧の演劇を定期的に上演。クロアチア演劇だけでなく他国の演劇も鑑賞することが出来る。

住所: Frankopanska 8-10 電話: 4812657

チケット売場: 月～土 9:30～開演まで (日曜日休み)

チケット売場 Oktogon Ilica 5 電話: 4810-909

月～金 8:00～17:00 / 土 8:00～13:00

・リシンスキ・ホール(Koncertna Dvorana "Vatroslav Lisinski")

ザグレブを代表するコンサートホール。N響名誉指揮者マタチッチ氏や東京フィル主任指揮者の大野和士氏が指揮をとっていたザグレブ・フィルの本拠地。

住所: Trg Stjepana Radića 4 (中央駅の南側)

電話: 61211111 (インフォメーション), 61211111 (チケット売場)

チケット売場: 平日 10:00～20:00 / 土 9:00～14:00, 開演2時間前まで /
日 開演2時間前まで

・クロアチア音楽院(Hrvatski Glazbeni Zavod)

ザグレブで2番目に大きなコンサートホール。若手音楽家が演奏会を開くことが多い。

住所: Gundulićeva 6 電話: 4830822

チケット: 平日 11:00～13:00 及び 開演1時間前

(17) 美術館・博物館 (下記の開館時間は、夏季には短縮される場合あり。)

・考古学博物館(Arheološki muzej / Archaeological Museum)

住所: Trg Šublića Zrinskog 19 電話: 4873101

開館時間: 火, 水, 金, 土 10:00～17:00 / 木 10:00～20:00 /

日 10:00～13:00 / 月曜・祝日休館

1846年創設。先史時代から中世迄のギリシャ, ローマ, エジプト, クロアチアの文物約46万点を所蔵。ヴチェドル文化(紀元前3千～2千年)の鳩型土器が有名。

・ミマラ美術館(Muzej Mimara / Mimara Museum)

ザルツブルグの富豪ミマラの個人コレクションがザグレブ市に寄贈されたもの。1987年一般向けに開館。ラファエロ, ヴェラスケス, ルーベンス, レンブラント, ゴヤ等を含む4千点弱の絵画を所蔵。美術展以外にも各種催し物を開催。陶磁器, 刀等, 日本の展示品もある。最近は秋に日本大使館主催の日本文化紹介行事を開催。

住所: Rooseveltov trg 5 電話: 4828100

開館時間: 火, 水, 金, 土 10:00~17:00 / 木 10:00~19:00 /
日 10:00~14:00 / 月曜・祝日休館

・美術工芸博物館(Muzej za Umjetnost i Obrt / Museum of Arts & Crafts)

1880年創立。クロアチアの中世以降現代迄の美術・工芸品。季節毎に特設展。

住所: Trg maršala Tita 10 電話: 4882111

開館時間: 火, 水, 金, 土 10:00~19:00 / 木 10:00~22:00 /
日 10:00~14:00 / 月曜・祝日休館

・ナイーヴ・アート美術館(Hrvatski Muzej Naivne Umetnosti / Naïve Art Museum)

クロアチアの代表的美術とも言える, ナイーヴ・アートを常設展示。

住所: Ćirilmetodska 3 (聖マルコ教会の近く) 電話: 4851911

開館時間: 火~金 10:00~18:00 / 土, 日 10:00~13:00 / 月曜休館

・メシュトロヴィッチ・アトリエ(Ivan Meštrović Foundation / Mestrovic Atelier)

バルカンのみケランジェロと謳われたイヴァン・メシュトロヴィッチ(1883~1962年)の彫刻を展示。1922~1942年が同人が住んだ館。

住所: Mletačka 8 電話: 4851123

開館時間: 火~金 10:00~18:00 / 土, 日 10:00~14:00 / 月曜休館

・ザグレブ市立博物館(Muzej Grada Zagreba / Zagreb City Museum)

1907年創立。先史時代から現代迄のザグレブ市の歴史。17世紀建設の修道院の建物。石畳の敷かれた中庭が雰囲気を出している。地下にレストランを併設。

住所: Opatička 20 (聖マルコ教会からカプトルに向かう途中) 電話: 4851358

開館時間: 火~金 10:00~18:00(木曜は22:00迄) /
土 11:00~19:00 / 日 10:00~14:00 / 月曜・祝日休館

・民俗博物館(Etnografski Muzej / Ethnographic Museum)

1919年創立。クロアチア及び世界の民俗(衣類, 装身具, 家具, 宗教等)を紹介。

住所: Trg Mažuranićev 14 電話: 4826220

開館時間: 火~木 10:00~18:00 / 金~日 10:00~13:00 / 月曜休館

・失恋博物館(「別れの博物館」)(Muzej prekinutih veza / Museum of Broken Relationships)

住所: Ćirilometodska 2 電話: 4851021

開館時間: 月~金 9:00~21:00

・技術博物館(Tehnički Muzej / Technical Museum)

1954年創立。エネルギー, 運輸, 地質, 宇宙等についてのクロアチアと世界の技術を紹介。

住所: Savska cesta 18 電話: 4844050

開館時間: 火~金 9:00~17:00 / 土, 日 9:00~13:00 / 月曜休館

・クロヴィチェヴィ・ドヴォリ美術館 (Klovićevi Dvori Gallery)

聖マルコ教会近く。建物は18世紀のイエズス会修道院を再建したもの。ゴッホやシャガールなど世界的に有名な画家の特別展を時々開催している。

住所: Jezuitski trg 4 電話: 4851926

開館時間: 火～日 11:00～19:00 / 月曜休館

・ストロスマイエル美術館 (Strossmayerova Galerija)

約4千点の絵画・彫刻を所蔵。クロアチア科学芸術アカデミーを兼ねる。

住所: Trg Šubića Zrinskog 11 電話: 4813344

開館時間: 火 10:00～13:00, 17:00～19:00 /

水～日 10:00～13:00 / 月曜・祝日休館

・アートパビリオン (Umjetnički Paviljon)

ザグレブを代表する最古の美術館。黄色を基調とした外装, 内装ともに美しい。館内にレストラン PAVILJON を併設する(現在休業中)。

住所: Trg Kralja Tomislava 22 (駅前中央広場に位置) 電話: 4841070

開館時間: 月～土 11:00～19:00 / 日 10:00～13:00

(18) **スポーツ観戦**

クロアチアはスポーツ大国である。スポーツ観戦に関する詳しい情報は電話 9841。

サッカー: クロアチアサッカーリーグは現横浜FC所属の三浦知良選手が在籍していた。クロアチアのイヴィツァ・バステリッチ選手などが日本のJリーグで活躍してきた。

テニス: ゴラン・イヴァニシェヴィッチは、2001年ウィンブルドンで優勝。マリン・チリッチは2014年全米オープン決勝で錦織圭を破って優勝。

スキー: アルペンスキー選手のヤニツァ・コステリッチは、2002年ソルトレイクシティー、2006年トリノ冬季五輪で合計金メダル4, 銀メダル2を獲得。

格闘技: ミルコ・クロコップ(本名ミルコ・フィリポヴィッチ)は「K-1」や「PRIDE」で活躍。

(19) **写真撮影**

空港の一部, 公的な建物, 美術館, 劇場等で写真撮影禁止の場所あり。

4. ザグレブ名所案内

ザグレブの主要な名所・旧跡の大部分は、上町(Upper Town)と呼ばれる地区に集中しており、これらの見物は徒歩が良い。

(1) **中央駅・中央駅前広場**: 駅は1892年建造。ブタペスト, ミュンヘン, ウィーン, ヴェネツィア等の間に国際列車が運行。駅を出ると前方にトミスラヴ広場が広がり, 遠方に1034mのスリエメ山が見える。同広場南側に10世紀の初代クロアチア王トミスラヴの騎馬像あり。北側には黄色い建物の芸術パビリオンがある。

(2) ズリンスキ広場 (Trg N. Š. Zrinskog): 中央駅から北側にある。1830年造設。トルコとの戦い(1566年)で戦死したズリンスキ将軍(1508～1566年)の300年祭を記念して彼の名が付けられた。大きなプラタナスが茂り、夏も涼しい。公園の周りにクロアチア外務省、日本大使館がある。



(1) 中央駅とトミスラブ広場



(3) イェラチッチ総督広場

(3) イェラチッチ総督広場 (Trg bana Josipa Jelačića): 現在のザグレブの中心。周辺にはカフェやバーが多く、一日中人で混雑。特に朝の通勤時は市電を乗り継ぐ人々でごった返す。広場の中央にイェラチッチ総督(1801～1859)の騎馬像。旧ユーゴスラビア時代には騎馬像は撤去され、「共和国広場」と呼ばれていたが、1991年のクロアチア独立後、騎馬像と名称が復活。広場のイェラチッチの銅像に向かって右手のビルの一階には観光案内所があり、日本語の観光案内や地図が無料で手に入る。

(4) 聖母被昇天大聖堂 (ザグレブ大聖堂) (Katedrala Marijina Uznesenja): クロアチアのカトリック教会の中心。高さ104mと105mの二本の塔をもつネオ・ゴシック様式。1094年から建設開始。1880年の大地震の後、再建。当時のフレスコ画が一部保存されている。壁に書かれた古いグラゴール文字は興味深い。聖堂内でのオルガン・コンサートも有名。塔を修復中。東日本大震災後、日本のためのミサが行われた。



(4) 聖母被昇天大聖堂



(5) 聖マルコ教会

(5) 聖マルコ教会 (Crkva Sv. Marka): 上町の中央部に建つ14世紀のカトリック教会。ブダペストから寄贈された屋根の色瓦の美しいモザイク模様が有名。左にクロアチ

ア・ダルマチア・スラヴォニア王国の紋章，右にザグレブ市の紋章あり。内部のキリストや聖母像はイヴァン・メシュトロヴィッチの作品。通常は中に立ち入りできない。

教会の西側は首相府庁舎，東側は国会議事堂。夏期のみ土・日曜日の正午には首相府前で衛兵交代式が行われる。また，教会前の広場を中心にして街灯にはガス灯が使われており，夕方になると点火される風景にも情緒が残る。

(6) ドラツ青果市場 (Dolac): ザグレブの市場の中で最も古い市場。1930年9月1日より現在の場所にある。新鮮な野菜や魚，肉等が手に入る。朝7時から15時頃まで多くの人でにぎわい，ザグレブ人の胃袋と呼ばれている。

(7) 石の門 (Kamenita Vrata): 上町への入り口の1つで，マリア伝説で有名な信仰の門。17世紀初期に既にこの場所に門があり，魔女よけの矛が掛けられていた。1731年の大火で木造の建物が焼け落ちたが，灰の中から聖母マリアの絵が燃えずに発見され，以後マリアの奇跡の霊地となった。1931年に絵のマリアに宝石をあしらった王冠が載せられた。並びの角にクロアチアで2番目に古い1355年からの薬局がある。ここで市民のために薬の調合をしていた。向かいのライオン像は19世紀のもの。その下にある鎖はネルソン提督のビクトリア号の錨の鎖と言われており，1878年から現在地にある。



(7) 石の門



(8) ロトルシュチャク塔

(8) ロトルシュチャク塔 (Kula Lotrščak): 13世紀建設のロマネスク様式の塔。聖マルコ教会から南へ徒歩3分。現在は5階建てだが，5階部分は19世紀半ばに加えられた。以前はトルコに対する要塞として使用。この塔より砲撃した弾がトルコ陣営を直撃し，トルコ高官の料理人が飼育していた七面鳥が窒息死したことで，トルコ軍はザグレブを攻撃せずに退却したという逸話あり。毎日正午に，戦勝祝と時報として空砲が撃たれる。

(9) ケーブルカー: ウスピニャチャとも呼ばれるケーブルカーは，グラデツツ地区に住む貴族が私的用途で作った。長さ66m，高低差30.5m，乗車時間64秒間と非常に短い。10分おきに発車(運行時間: 6時半～21時)。切符は4クーナ(約70円)。

(10) 公園: マクシミール(Maksimir)公園，ブンデク(Bundek)公園，ヤルン(Jarun)湖で市民は散歩や自転車乗りを楽しんでいる。ブンデク公園には桜が植えられている。

5. 近郊、日帰り(又は一泊)の観光地

(1) ヴァラジュディン: ザグレブの北東約60km, スロヴェニアとハンガリーの国境近く。人口4万人余。18世紀のクロアチア地方の首都。「バロックの町」とも呼ばれ, 夏には教会等で, バロック・コンサートが開催。美しく手入れされた市民墓地公園, 13世紀に造られトルコ侵入に備えた堀に囲まれた古城(現在は博物館)等。ザグレブ・バスターミナルよりバスはほぼ1時間おきに運行。

(2) トラコシュチャン城: ザグレブの北約60km。スロヴェニア国境近くの古城。14世紀に丘の上の小要塞として建造, 16世紀以来1945年迄クロアチアの貴族ドラシュコヴィッチ家の所有。現在, 中は博物館。湖を見下ろすようにそびえる姿が美しい。

(3) プリトヴィツェ国立公園: ザグレブの南約140km, 16の湖からなる。ユネスコ世界遺産。緑色の美しい湖の他に, 大小の滝や洞窟等もある。公園内は, ホテル, レストラン, キャンプ場等も整備されている。冬には雪が非常に多く, 冬季は公園入り口部のみの立ち入りとなる。旧紛争地域で地雷が残るため, 観光コースを離れることは危険。

(4) オパティア: クロアチアの港町リエカから海岸沿いに北へ走った所。美しい海岸線を散策できる。ホテルなども整備され長期滞在も良い。リエカまではザグレブ市内のバスターミナルから約一時間おきにバス便あり。所要時間は約4時間。リエカからはタクシーで30~40分, オパティア行きのバス便もある。

(5) クムロヴェツの「スターロ・セロ(古い村)」ミュージアム: ザグレブの北西60km。チトーが生まれた村を保存したオープン・ミュージアム。チトーの生家, チトーが学んだ学校などあり。

(6) クラピナのネアンデルタール・ミュージアム: ザグレブの北約50km。13万年前頃に住んでいたと推定されるネアンデルタール人の化石が, 1899年に発見された。

(7) ヤセノヴァツ: ザグレブの南東約120km。ボスニア・ヘルツェゴビナ国境近く。1941~45年強制収容所があり, 判明しているだけでも83, 145人が殺害された。1968年にメモリアル・ミュージアムが開館した。

6. クロアチア語：簡単な日常会話・単語

(1) 挨拶・日常会話

はい/いいえ	Da/Ne (ダ/ネ)	おはよう	Dobro jutro (ドブロ ユトロ)
こんにちは	Dobar dan (ドバル ダン)	こんばんは	Dobra večer (ドブラ ヴェチエル)
おやすみなさい	Laku noć (ラク ノーチ)	お元気ですか	Kako ste? (カコ ステ)
さようなら	Do viđenja (ドヴィジェーニャ)	どうぞ	Izvolite (イズヴォリテ)
ありがとう	Hvala (フヴァーラ)	助けて！	U pomoć! (ウ ポモチ！)
すみません	Oprostite (オプロスティテ)	今何時ですか	Koliko je sati? (コリコ イェ サーティ)
いくらですか	Koliko košta? (コリコ コシュタ)	～はどこですか	Gdje je～? (グディエ イエ ～)

(2) 基本単語

今日	danas (ダナス)	1	jedan (イエダン)
昨日	jučer (ユーチェル)	2	dva (ドウヴァ)
明日	sutra (スートラ)	3	tri (トゥリ)
月曜日	ponedjeljak (ポネディエリャック)	4	četiri (チェティリ)
火曜日	utorak (ウトラック)	5	pet (ペット)
水曜日	srijeda (スリエーダ)	6	šest (シェスト)
木曜日	četvrtak (チェトヴルタック)	7	sedam (セダム)
金曜日	petak (ペタック)	8	osam (オサム)
土曜日	subota (スボタ)	9	devet (デヴェット)
日曜日	nedjelja (ネデリャ)	10	deset (デセツト)
空港	zračna luka (ズラチュナルーカ)	100	sto (ストー)
列車駅	kolodvor (コロドヴォル)	1000	tisuća (ティスチャ)
バス駅	stanica (スタニツァ)	何	što (シュト)
トイレ	zahod (ザホッド)	いつ	kada (カダ)
銀行	banka (バンカ)	誰	tko (トゥコ)
郵便局	pošta (ポシュタ)	どこ	gdje (グディエ)
日本人(男性)	Japanac (ヤパナッツ)	男性の	muški (ムシュキ)
日本人(女性)	Japanka (ヤパンカ)	女性の	ženski (ジェンスキ)

7. 市街地中心部地図

